



日印パートナーズ合同会社 Japan-India Partners GK

インドの製薬業界における GST (Goods and Services Tax 物品・サービス税)

[GST on Indian Pharmaceutical Industry \(taxguru.in\)](http://taxguru.in)

Goods and Services Tax (GST) は、インド政府が GDP を推進し、より効果的な税制を導入するために踏み出した歴史的な一歩です。

GST は国全体にとって双方に利益をもたらします。産業、政府、消費者のすべての関係者に利益をもたらします。これにより、経済を活性化し、製品やサービスを世界的に競争力のあるものにし、物品価格の低下をもたらします。中央および州のほとんどの税金を 1 つの税金に統合し、価値連鎖全体での前段階の税金の相殺を可能にすることで、重複課税の悪影響を軽減し、企業の競争力と流動性を向上させます。

憲法第 246A 条では、連邦政府または州政府によって課される商品およびサービス税に関する法律を制定する権限が議会および各州の立法府にあると定められています。

憲法第 269A 条では、州間貿易または通商の過程で供給される商品およびサービス税はインド政府によって課税および徴収され、その税金は連邦政府と州との間で議会の法律によって定められた方法で分配されると定められています。

GST は消費地ベースの税金であり、インドの領土内で消費される商品やサービスの価値に課税されます。税金は、商品やサービスの最終消費に責任を持つ人物によって徴収されます。

ページの内容

インドの製薬業界

インドの製薬業界への GST の影響

医薬品およびその他の製薬品に対する GST 税率

医療サービスにおける GST

入院における GST

医薬品の輸入における GST の影響

製薬業界への GST のポジティブな影響

製薬業界への GST のネガティブな影響

結論

インドの製薬業界

2021 年の時点で、インドの製薬業界は 420 億ドルと推定されています。インドは世界最大のジェネリック医薬品の供給国であり、世界の医薬品輸出の 20% を占めています。また、インドは



日印パートナーズ合同会社 Japan-India Partners GK

世界最大のワクチン供給国でもあり、世界中で製造されるワクチンの 50%以上を担っています。

インドは業界基準と同等の大規模な生産能力と、熟練した労働力を持っており、輸出品は米国、英国、EU、カナダなどの厳しく規制された市場の基準と要件を満たしています。

2021 年までに、インドで生産される医薬品の大部分は低価格のジェネリック医薬品であり、これがインドの医薬品輸出の大部分を占めています。特許を取得した医薬品は輸入されます。原薬 (API) は中国 (供給量の 60% で 24 億ドル) やドイツ (16 億ドル)、また米国、イタリア、シンガポールから輸入されています。原薬 (API) の国内製造と輸入代替、また R&D の促進やインドでの製品開発、高付加価値生産能力の向上を通じて「アートマニルバル・バラット (自己持続インド)」を推進するため、政府は 2021-22 年から 2027-28 年までの期間で 20 億ドルの奨励策を立ち上げました。

インドの主要な製薬拠点:

ヴァドーダラ、アフマダーバード、アンクレスフル、ヴァピ、バディ、シッキム、コルカタ、ヴィンヤールカパトナム、ハイデラバード、バンガロール、チェンナイ、マルガオ、ナビムンバイ、ムンバイ、プネー、アウランガバード。

インドの製薬業界への GST の影響

待ち望まれていた物品・サービス税 (GST) 法の成立は、インドのすべての産業の注目を集めました。現行の課税システムと比較して、GST はほとんどのセクターに利益をもたらし、課税を容易にしました。

インドの製薬業界において、物品・サービス税は建設的な影響を与えています。GST により、製造コストが上昇しました。GST の下で 5% の税率に指定されたほとんどの医薬品は、以前は付加価値税 (VAT) の 4% 税率に分類されていました。これにより、1 つの製品に適用される複数の税金の重複効果が除去されます。GST 法の下では、アーユルヴェーダ医薬品は 12% の税率で課税されるため、価格が上昇する可能性があります。これは、以前は VAT 制度の 4% 税率に該当していたものです。税率の上昇により、最大小売価格 (MRP) は全体的な影響を吸収するために見直される必要があります。

医薬品の GST 税率、インドにおける GST の医薬品への影響、医療サービスにおける GST、医療機器における GST、入院費における GST など、医薬品に対する GST の課税範囲は、異なる税率 (ゼロ、5%、12%、18%) で変動することがあります。最低税率は通常、命を救う薬やワクチンに適用され、18% の税率はニコチンガムなどの製品に適用されます。



日印パートナーズ合同会社 Japan-India Partners GK

医薬品およびその他の医薬品に対する GST 税率

1. ゼロ税率の医薬品

以下の種類の薬および医薬品は GST の免税対象です:

人間の血液および人間の血液のすべての成分

すべての種類の避妊具

インドリハビリテーション評議会法 (1992 年) でカバーされる活動に対するリハビリ専門家によるサービス

2. GST 税率5%の医薬品

以下の種類の薬品または医療製品は 5% の GST 税率が適用されます:

動物または人間の血液から作られたワクチン

あらゆる種類の肝炎に対する診断キット

デフェリプロンまたはデフェロキサミンの注射

シクロスポリン

バーティリゼーションシステムで使用される医薬品 (獣医薬品を含む) ただし、そのようにラベル付けされていないもの

経口補水用の塩

診断試験キット、およびそれらの塩やエステルを含む薬物または医薬品

大量の薬剤から作られた製剤

心臓カテーテルと使用する冠動脈ステント/ステントシステム

人工腎臓

車いす、松葉杖、義肢、歩行架など

上記のリストは一例であり、5% の GST 税率が適用される項目は他にもある可能性があります。

3. GST 税率 12%の医薬品

以下の薬品および製薬品は 12% の GST 税率が適用されます:

器官治療目的のための乾燥または粉状の臓器; 腺または他の臓器またはそれらの分泌物の抽出物 (器官治療目的のため); ヘパリンおよびその塩; 他に特定または含まれていない治療または予防目的で用意された人間または動物の物質。

抗血清およびその他の血液成分、およびバイオテクノロジーによらない方法で作成された変異した免疫製品; 毒素、微生物培養物 (酵母を除く) ならびに類似の商品。

小売販売用に準備されたアーユルヴェーダ、ウナニ、ホメオパシー、シッド、またはバイオケミ



日印パートナーズ合同会社 Japan-India Partners GK

ックシステムの医薬品。これには、測定された用量(経皮投与システムの形式を含む)または小売販売用の形式または包装での治療または予防用の混合または非混合の製品が含まれません。

医療、外科、歯科、獣医用途向けの医薬物質で浸透または被覆されたガーゼ、包帯、および類似の材料、または小売販売用に包装されたもの(ドレッシング、粘着包帯、湿布など)。ステリルな外科用カテグットおよび類似のステリルな縫合材料(ステリルな吸収性材料を含む)。

4. GST 税率 18%の医薬品

以下の医薬品および製薬品が該当しますが、これに限定されません:

ニコチン・ポラクリレックスガム

口腔または経皮的な応用または喫煙中止を支援するためのニコチンを含む製品

おしゃぶり、湯たんぽ、アイスバッグなどの衛生用品または医薬品

個別の小売パッケージで販売される口腔衛生用または歯科衛生用の準備品およびデンタルフロス

手術用、医療用、歯科用、獣医用の家具(機械部品付きの手術台、病院用ベッド、検査台など)、歯科医の椅子、床屋の椅子など

剃刀および剃刀の刃

石鹸を含むかどうかに関わらず、皮膚を洗浄するための有機界面活性剤製品および準備品

赤外線温度計、温度計、気圧計、湿度計、温度湿度計

医療サービスに対する GST(物品・サービス税)

非集中治療室(ICU)/重症治療室(CCU)/集中心臓治療室(ICCU)/新生児集中治療室(NICU)の部屋料金が1日あたり5,000ルピーを超える場合、5%のGSTが適用されます(入力税額控除なし)。この適用は2022年7月18日からです。

次の方法で提供される医療サービスは、GSTの税率がゼロ(免税)となります:

集中治療室(ICU)または重症治療室(CCU)または集中心臓治療室(ICCU)または新生児集中治療室(NICU)の利用。

上記以外の、許可された医師や医療従事者による臨床施設または医療サービスで、部屋の料金が1日あたり5,000ルピー以下の場合、これに該当します。



日印パートナーズ合同会社 Japan-India Partners GK

上記で指定されていない救急車での患者の輸送。

なお、GST の税率や適用条件は 2022 年 7 月 18 日現在のものです。

入院における GST

2017 年にケララ州の事前裁定機関(AAR)は、入院中に患者に対して薬剤、手術用品、インプラント、ステント、その他の消耗品を供給することは混合供給と見なされると判決を下しました。また、2017 年 6 月 28 日付けの S.O.通知第 74 号(中央税(税率))によっても同様の扱いとされました。2022 年 6 月、タミルナドゥ州の事前裁定機関も同様の判断を出しました。

医薬品の輸入における GST の影響

医薬品の輸入は IGST(統合物品・サービス税)と関税が課税されます。適用される税金の割合は以下の通りです：

基本関税：関税評価額に対して 10%の税率が適用されます。

社会福祉特別税：基本関税に対して 10%の税率が適用されます。

IGST：関税評価額に基本関税と社会福祉特別税を加えた金額に対して、5% / 12% / 18%の税率が適用されます。

なお、上記の情報は 2022 年 6 月時点のものです。

GST が医薬品産業に与えるポジティブな影響

GST によって、1 つの製品に複数の税金が課される連鎖効果がなくなります。3 つの税金勘定でコスト計算と課税システムが容易になります。それにより、各州での発展に向けた均等な機会を持つ個々の共通市場が形成されます。

GST の下では、口腔補水塩、あらゆるタイプの肝炎を検出するための診断キットなどの命を救うための重要な薬品は 5%の税率に該当します。

ボーナス/割引制度、無料の薬剤サンプル、州間の在庫転送などは、供給チェーンの段階が適用されるため、企業にとって費用がかかるとされています。

高い特許料に苦しんでいた製薬会社、ブランド付き/ジェネリックの製剤/健康補助食品メーカーは、簡略化された課税とより低い産業コストによって大きな利益を得ることができるよう。バルク医薬品に対する最高の GST は 18%であり、製剤に対しては最大で 5%から 12%程度です。これにより、仲介業者は GST の形でより多くの税金を支払いますが、製剤に対してはより少額の金額が請求されます。これにより、仕入税額控除が蓄積され、自動的に差し引かれます。製薬会社や企業リーダーは、戦略的な供給チェーンや流通チャネルを見つける際に制約



日印パートナーズ合同会社 Japan-India Partners GK

が少なくなります。

CENVAT(中央付加価値税)クレジットは、銀行口座に預けられた金額であり、購入または最終製品の支払いに対して中央付加価値税に差し引かれることができます。物品とサービスにGSTを課すことは、製薬産業にとって最終段階のように思われます。

GST が医薬品産業に与えるネガティブな影響

多くのアーユルヴェーダ製品が化粧品の範囲に含まれるため、12%から15%のカテゴリに分類されます。

GSTにより、医薬品企業が支払う間接税が60%増加し、最大小売価格(MRP)が4%増加します。その結果、15%の税率、診断および試薬については18%の税率が残ります。

その他の医薬品、薬品、製品、医療技術製品は、5%または12%から18%までの範囲の総税金額(VATを含む)に課税されます。

結論

ただし、GSTは医薬品事業に対して上記のさまざまなポイントを通じてプラスとマイナスの両方の影響を与えます。しかし、プラスの影響の量が大きく、政府は依然としてネガティブな影響を軽減するための変更に取り組んでおり、そのような取り組みはさらなる改善のための継続的なプロセスです。GSTの実施における適切な知識、訓練、およびインフラストラクチャの要件の不足も、GSTの円滑な実施の妨げとなっていました。現在はより容易で適応性があります。

執筆者について: 執筆者のルチカ・バガットはインド勅許会計士であり、外国企業がインドで事業を設立し、終了させる際に支援し、インドで事業を展開する際に適用されるさまざまな税法を遵守するお手伝いをしています。ニラジ・バガット&カンパニーは、1997年に設立され、本社をニューデリーに置く、確立された会計士事務所です。